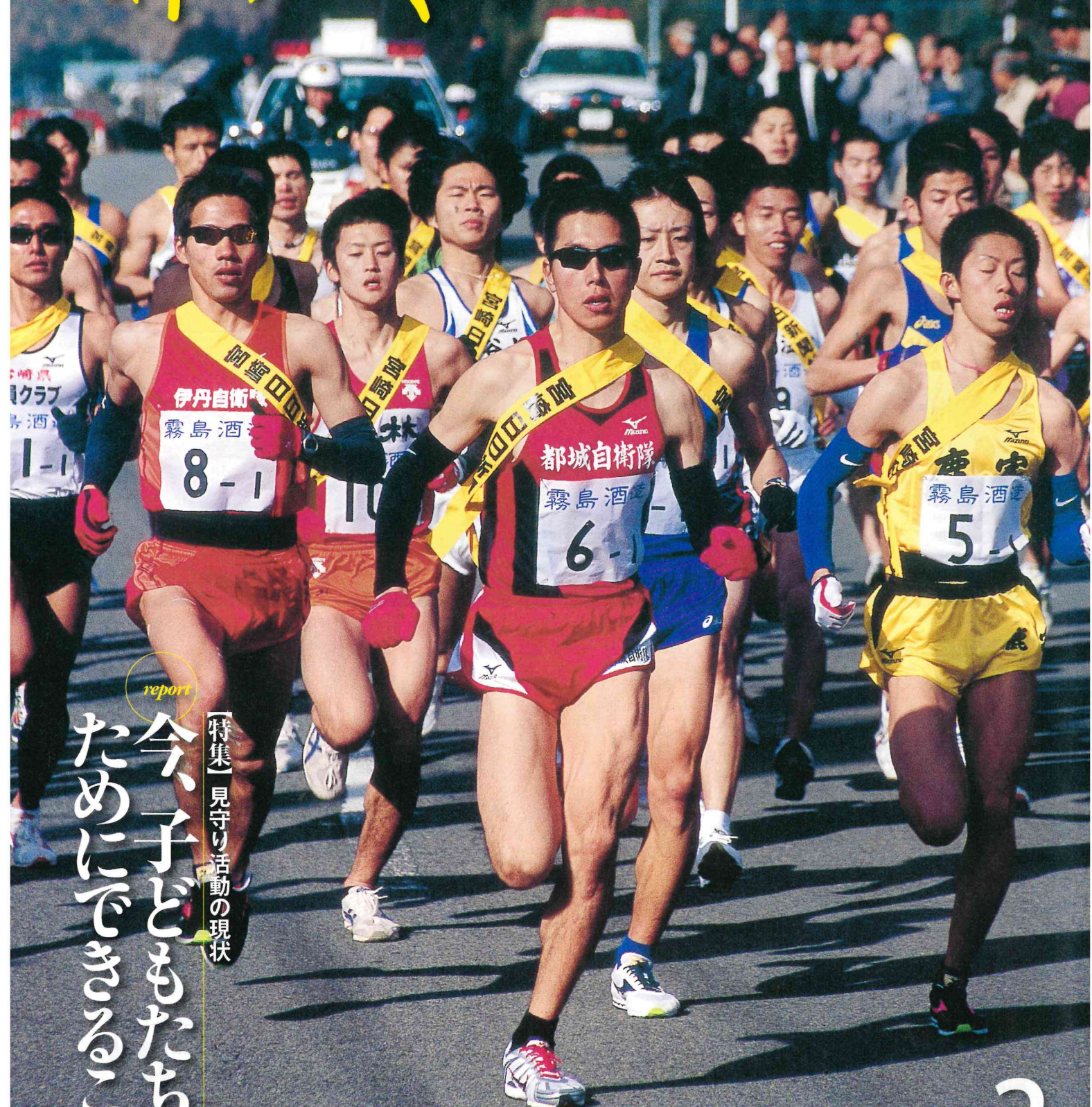


広報 みやこのじょう

都城



report

今、子どもたちの
ためにできること

【特集】見守り活動の現状

初代都城市長 就任のあいさつ
新「都城市」市議会議員誕生

No.3
平成18年3月号

Miyakonono City Public Relations 2006

3



初代都城市長 長峯 誠

makoto nagamine

市長プロフィール

昭和44年 8月2日生(36)
平成6年3月 早稲田大学政治経済学部卒業
平成7年7月 参議院議員秘書
平成9年1月 (社)日本青年会議所 宮崎ブロック協議会事務局長
平成9年6月 県議会議員補欠選挙で初当選
平成11年4月 県議会議員 再選
平成15年4月 県議会議員 3選
平成16年12月 第27代都城市長就任

◎趣味 読書、音楽鑑賞
◎座右の銘 修己治人
◎住所 上長飯町
◎家族構成 妻と長男の3人暮らし

就任のあじろ

サブシティ構想

自分たちのまちを魅力あるまちにし、しるぎを削り競争していきます。そのような中で、都城市は交通の要衝として、南九州の人・物・金の流れの中心となる可能性があります。それらの利点を活用してまちの求心力を高め、南九州をリードしていけるようなまちづくりを進めていきたいと考えています。

市民参加の促進

合併前の1市4町を含めたこの地域は、歴史的にも文化的にも経済的にも、多くの面で仲間意識が強くありました。その5つの自治体が一つのまちになり再出発を果たしました。新都市には人的資源・物的資源をはじめさまざまな宝物がありますので、それらがお互いを刺激し合い、新しいまちづくりを進めていきたいと思っています。

南九州の交通の要衝として

これからは地域間競争の時代であり、それぞれの地域が

産業の振興

基幹産業である農業は、合併により、牛の生産額、豚の生産額、ブロイラーの生産額、すべて日本一になり、まさに日本の食糧供給基地の一つになりました。農業は都城市にとって大きな強みであり、これをさらに伸ばしていきたいと思っています。具体的には後継者・担い手の育成が大切と考えており、地域の人々がお互いに協力しながらの集落営農を支援していきたいと思

中心市街地の活性化

中心商店街については、中央東部区画整理事業により、明るいまちが出来ました。これからは国道10号を挟んだ西側の地区を整備していかなくてはなりません。その中でも寿屋跡地の再生に努力していきたいと考えています。

福祉の充実

子育てのための環境づくりについては、昨年から県内で唯一の「こども課」を設置し、子育て支援に努めてきました。昨今、子どもが巻き込まれる事件が増え、子どもの安全の問題が非常に重要になっていきますので、子どもが安心して暮らせる地域をつくりたいかなければならないと考えています。

さらにこれからは高齢社会に移行し、お年寄りが増えてきます。そんな中で元気に老

夜間窓口の開設

住民サービスについては、民間の感覚でサービスを提供していかなくてはならないと考えており、昨年、市役所の昼の窓口をオープンしました。今後は夜の窓口を設け、午後7時まで証明書の発行事務を行うことを目指して検討を進めています。役所の都合に市民が合わせるのではなく、市民の都合に役所が合わせていく、そういう住民サービスを展開していきたいと思っています。

最後に、市民の皆さんの故郷を愛する気持ちを注いでいただき、新しいまちづくりにご協力をいただきますよう心からお願ひ申し上げます。市長就任のあじろとさせていただきます。

都城市議会議員 選挙投票結果

都城選挙区
当日有権者数 106,085人
投票者数 72,213人
投票率 68.07%

山之口選挙区
当日有権者数 5,879人
投票者数 4,661人
投票率 79.28%

高城選挙区
当日有権者数 10,082人
投票者数 7,922人
投票率 78.58%

山田選挙区
当日有権者数 6,979人
投票者数 5,443人
投票率 77.99%

高崎選挙区
当日有権者数 9,256人
投票者数 7,163人
投票率 77.39%

おわび

先の選挙におきまして、投票用紙を取り違えて交付するという重大な誤りを起こし、有権者の皆様にご迷惑とご心配をおかけし、誠に申し訳なく深くおわび申し上げます。慣れと思い込みによる確認不足という初歩的なミスによるものであり、当選挙管理委員会といたしましても有権者の貴重な投票権ないし参政権を侵害いたしましたことに対し、責任の重大さを痛感いたしております。今後は、このようなことが二度と発生しないように選挙体制の全般的な見直しを行い、投票事務従事者への指導を徹底し、再発防止に万全を期してまいります。

都城市選挙管理委員会
委員長 釘崎 経夫



都城市議会議長
下山 隆史

議長あいさつ

1月1日に誕生した新「都城市」の初代議長として、市政発展のために努力していきます。
合併した1市4町は、従来から歴史的にも、風習や習慣の面においても、深いつながりと一体性を持ち、交通、産業、経済の面でも密接な関係にありました。この合併を機に、これまでの関係を深め、市民、行政との協働で均衡ある発

展を遂げていかなければなりません。今後は、これまで築き上げた礎の上に英知を集結し、新「都城市」躍進の礎を築いていくとともに、市政全般にわたり公平で公正な行政運営が図られるよう市議会としても最大限努力していきますので、市民の皆さんのご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。



都城市議会副議長
有馬 吾平

 竹森 隆雄 (68) 山田町中霧島 [山田選挙区]	 美原 純裕 (60) 山之口町花木 [山之口選挙区]	 龍ノ平 義博 (68) 志比田町 [都城選挙区]	 榎田 勉 (55) 吉尾町 [都城選挙区]	 神脇 清照 (58) 都元四丁目 [都城選挙区]	 黒木 俊一 (46) 庄内町 [都城選挙区]	 永山 透 (59) 南横市町 [都城選挙区]	 森重 政名 (52) 鷹尾一丁目 [都城選挙区]
 宮元 正文 (61) 山田町山田 [山田選挙区]	 江内 谷満義 (57) 高城町桜木 [高城選挙区]	 坂元 良之 (60) 鷹尾一丁目 [都城選挙区]	 竹之下一 美 (59) 野々美谷町 [都城選挙区]	 徳留 八郎 (65) 八幡町 [都城選挙区]	 中田 悟 (44) 太郎坊町 [都城選挙区]	 来住 一人 (60) 乙房町 [都城選挙区]	 東口 良伸 (59) 梅北町 [都城選挙区]
 上杉 順市 (67) 高崎町前田 [高崎選挙区]	 福留 明 (52) 高城町穂満坊 [高城選挙区]	 植村 浩三 (52) 大岩田町 [都城選挙区]	 相葉 一夫 (58) 下長飯町 [都城選挙区]	 山田 裕一 (45) 姫城町 [都城選挙区]	 下山 隆史 (53) 上長飯町 [都城選挙区]	 大浦 覚 (49) 上川東四丁目 [都城選挙区]	 今村 美子 (58) 年見町 [都城選挙区]
 村吉 昭一 (67) 高崎町大牟田 [高崎選挙区]	 永田 照明 (56) 高城町石山 [高城選挙区]	 橋口 浩太郎 (50) 栄町 [都城選挙区]	 永井 弘美 (48) 下川東一丁目 [都城選挙区]	 岩切 正一 (62) 志比田町 [都城選挙区]	 橋之口 明 (57) 年見町 [都城選挙区]	 西川 洋史 (58) 姫城町 [都城選挙区]	
 西ノ村 清 (51) 高崎町大牟田 [高崎選挙区]	 塩満 正人 (57) 高城町有水 [高城選挙区]	 榎木 智幸 (49) 山之口町富吉 [山之口選挙区]	 蔵屋 保 (57) 祝吉町 [都城選挙区]	 福留 一郎 (61) 下水流町 [都城選挙区]	 児玉 優一 (48) 平塚町 [都城選挙区]		
 永田 浩一 (60) 高崎町東霧島 [高崎選挙区]	 荒神 稔 (51) 山田町山田 [山田選挙区]	 有馬 吾平 (67) 山之口町山之口 [山之口選挙区]	 藤井 八十夫 (59) 甲斐元町 [都城選挙区]	 本仮屋 勉 (56) 南横市町 [都城選挙区]			

新「都城市」 市議会議員誕生

新市発足に伴う市議会議員選挙が2月5日に行われ、新「都城市」市民の代表42人が決まりました。また、2月14日からは初めての臨時議会が開かれ、初代議長に下山隆史さん、副議長に有馬吾平さんが選ばれました。



「気を付けて帰ってね」の一言に笑顔で応える子どもたち

report 1

山田小学校

子どもの下校時の安全を守るためPTAが車で巡回

自分の子は自分で守らねば

昨年11月から12月にかけて広島県と栃木県で連続して起きた下校途中の小学生女児誘拐殺人事件。これを受けて、山田小学校（畑澤正則校長、児童198人）では、12月19日にPTA（森元勝弘会長）が緊急保護者会を開催し、下校時の子どもたちへの対応について話し合いました。

この地域では、これまで事件が起きたことはありませんでしたが、「見知らぬ人に声を掛けられた」などの事例が発生していました。会議の席では、「子どもが心配だ」「下校時に一人になることがある」



下校ルートの確認をする畑澤校長（左）と森元会長（右）

「事件に巻き込まれたら大変だ」「マイロバスで送迎はできないか」「地域で見守ることではないのか」など子どもを心配する保護者からさまざまな意見が出されました。

山田町では、すでに民生委員・児童委員や、自治公民館長、ボランティアなどで構成した、子ども見守りパトロール隊「かかし隊」（62人）が発足していましたが、「自分たちの子どもは自分たちで守ろう」「人任せではないけない、自分たちでまず行動を起こさなければ」などの意見が出され、犯罪を未然に防ごうと、保護者による下校時の巡回パトロールが始まりました。

ルートマップの作成

パトロールを前に学校では教頭が中心となり、ルートマップを作成。ルートマップには目印となる店の名前やバス停を記入。さらに、最後は一人で下校する子どもの名前とそのルートも記しました。

パトロールの実施

1月10日から始まった下校時の巡回パトロール。校区内を2区域に分け、2台の車にそれぞれ2人ずつが分乗して、午後3時30分から5時まで各区域を巡回する方法で行い、1日の走行距離は約30キロに及びます。パトロールは保護者全員（140人）で行う輪番制で、学期ごとに1回を回ってきます。巡回中はすれ違う子どもたちに「ちゃんと並んで帰ってね」などと声を掛けています。

「下校中一人になり、死傷になると思われる所を帰る子どもを『見守ってほしい』と近隣の人たちにお願ひしました。みんな快く引き受けてくれました。地域の人の子どもを見守る目が広がりましたね」と畑澤校長は話します。

interview



保護者が仕事を休んでまでパトロールしてくれるので、ありがたい。大人が見守ってくれているので、安心して下校できています。今後も続けてほしい。

山田小学校6年 山路友之くん

「3月末までには保護者全員が体験するので、コースの問題や実施の方法など、これからいろいろな意見や反応が出てくると思いますが、校区内に不審者が入り込まないよう目を光らせていきたいですね。パトロールはいつまでもれば大丈夫というものではないので、形は変わっても子どもの安全を守る活動は続けていかなければならないと思っています。自分の子どもが卒業してからも続けていきますよ」と意気込む森元会長。山田小のパトロール活動が市内のモデルになり、市内で不審者などによる事件が起きないようにと活動が続いています。

report

今、子どもたちのためにできること

見守り活動の現状

近年、子どもが犠牲者となる事件が多発しています。市内では、子どもの安全を確保するため、地域や学校、PTAなどが主体となって、さまざまな取り組みが始まっています。今回は、市内3地区での活動を取り上げ、子どもの見守り活動の現状を紹介します。

子どもを狙った犯罪

宮崎県警の資料によると、県内の子どもを対象とした「不審者による声掛け事案」や「連れ去り未遂」、「わいせつ行為」などの事件は年々増加傾向にあり、平成17年度には5年前の約4倍に達する見込みです。

市内でも同じような傾向が続いており、子どもたちを取り巻く環境は、決して予断を許さぬ状況となっています。

安全確保のための活動

こうした状況を受け、教育委員会や各学校だけでなく、PTAや地域単位でも子どもを見守り、安全を確保する取り組みが始まっています。

現在、市内では登下校時のパトロールや声掛け活動、危険箇所の巡回、防犯ブザーの配布や防犯灯の設置など、66の活動（都城地域56、山田地域2、高城地域5、山之口地域3 ※平成17年12月末現在）が行われており、さまざまな形で4,000人以上の市民がその活動に参加しています。

今回は、3つの団体を取り上げ、活動のきっかけと現状について聞きました。



子どもたちに声掛け活動する千草公民館の役員

地域でも何か 取り組みができないか

不審者による声掛け事案などが発生していた庄内地区。一昨年の12月、公民館長から「声掛け事案や事故が発生している下校時の安全を確保するため、地域でも何か取り組みができないか」という意見が出されました。その後、庄内地区社会教育関係団体等連絡協議会（鎌田厳会長）でも話し合いが行われ、昨年4月、同協議会が母体となって「庄内地区地域パトロール」が発足しました。

監視の目が地域を守る

「まずは子どもから大人まで、防犯への意識と自覚を持つことが必要」と、鎌田会長は「子供安全パトロール実施中」というパトロール用ステッカーを110枚作製。地区内の10自治公民館や地区公民館、学校に配布しました。また、ステッカーとともに子どもたちの登下校ルートマップも作製し、多くの子どもが登下校する箇所を重点的に巡回するようにしました。

現在、自治公民館単位で、公民館や高齢者クラブの役員、民生委員・児童委員、P

TA役員など10人が自家用車にステッカーを張り、下校の時間帯に合わせて学校周辺や下校ルートをパトロールし、声掛け活動を行っています。

「ステッカーの作製費用は、地区のイベント事業を縮小したり、PTAなどから寄付をしてもらったりしてまかないました。ほかの地区からは、なかなか費用を捻出できないので、同じような取り組みをしたくても難しい、と聞きま

すね」と話す鎌田会長。「子どもが学校にいる時間帯や休日もステッカーを張った車が地域内を行き来することで、不審者が侵入しづらい環境をつくっていくことが大事」と、自らもステッカーを張った車で仕事や買い物に出かけるよう心掛けています。



地域活動に期待を寄せる黒木校長

地域と学校、保護者の 連携が子どもを守る

昨年、校区内でタクシー強盗や刃物を振り回す事件が発



「子どもが安心できる環境を地域も一緒になってつくりたい」と話す鎌田会長

子供安全パトロール
実施中
庄内地区社教連 千-82

生した菓子野小学校（黒木信吉校長、児童159人）。「立て続けに事件が発生したため、集団下校や教職員が付き添っての下校も行っています。が、学校でできることにも限界があります。そういう意味では、地域の皆さんの見守り活動は大変心強く、ありがたいですね。地域の皆さんと学校、保護者が連携しながらこれから子どもを見守ってほしい」と話す黒木校長。

「子どもは地域の宝。地域の人にできることは、頑張つてやっていかなければならない。何よりも地に足のついた活動を継続していくことが大切」という鎌田会長の言葉が示すように、地域や学校、保護者が一体となった地道な活動が子どもたちの安心と安全を守っています。



年見自治公民館
地域安全パトロール隊

みんなが安心して 暮らせるまちを...

空き巣や高齢者を狙った「オレオレ詐欺」、声掛け事案などの犯罪から地域を守り、みんなが安心して暮らせる町にしようと、年見自治公民館（立山静夫館長）が一年の7月から始めた「年見自治公民館地域安全パトロール」。公民館役員8人が月に2回、2人1組で地区内を2時間ほどかけて巡回し、一人暮らしの高齢者への声掛けや下校途中の子どもたちの見守り活動を行っています。

特に小学生が下校する時間帯は、下校ルート上にあるJR日豊線の踏切周辺で見守り活動を行い、「おかえり」、「気を付けて帰りなさい」と声を



掛けています。

「最初は、子どもたちも不審そうな感じで見ていました。が、今では進んで『こんにちわ』とあいさつしてくれます」と話す立山館長。おそろいの蛍光色ベストと帽子、腕章を身に付け、踏切際に立つパトロール隊の姿に、子どもたちのあいさつとともに、登下校路を通る車の交通マナーも良くなったといっています。



「子どもの見守りをみんなで取り組む時代がきている」と語る立山館長

report 3

年見自治 公民館

公民館役員が
登下校路で見守り活動

また、パトロールの際に気付いた危険箇所では、防犯灯の改善などを行い、犯罪を未然を防ぐ活動も行っています。

常に誰かが見守って いるまちにしていきたい

「今年2月からは、パトロールの回数を増やし、子どもがいない時間帯も巡回することで、不審者が入り込みにくい町の雰囲気をつくっています。また、今後は健康づくりのために散歩をしている人などにも参加してもらい、常に誰かが見守っているまちにしていきたい」と意気込む立山館長。「子どもたちに元気を



子どもたちの笑顔が活動のエネルギー

今、子どもたちの ためにできること

市内では子どもたちのためにできることを考え、行動しようという機運が高まっており、ここで紹介した団体以外にも、さまざまな見守り活動が始まっています。

これは、少子化が進む中、地域の宝である子どもたちの安全を確保するのは、子を持つ保護者や学校だけではなく、地域も含めた大人たちの責任である、という強い意志の表れかもしれません。

そして、こうした活動の輪が広がり、子どもや高齢者、障害者などの社会的弱者と呼ばれる人たちが安心して暮らせる環境が整っていくことで、ここに暮らすすべての人たちがとても住み良いまちが実現していくのではないのでしょうか。





「食」の大切さを体験

手作りワイン教室

2月9日、丸野小学校で「手作りワイン教室」が開かれました。5年生33人が、J.A宮崎経済連の職員や地元の養豚農家の指導を受けながら、こねた豚肉のミンチを羊の腸に詰めてゆがき、ワインソーセージ作りを体験。早速試食があり、児童たちは直径2センチ、長さ10センチほどのあつあつのワインソーセージをおいしそうにほおばっていました。初めて挑戦した出水美里さんは、「ミンチを詰めるとき、羊の腸が破れて苦労しました。出来上がるまでの大変さが分かりました」と話していました。



日ごろの成果を二挙に披露

わたしとあなたのキラリ展

指導者と受講希望者を仲介する「よか・余暇・学習ネットワーク事業」を利用して生涯学習に取り組んでいるグループの作品展「わたしとあなたのキラリ展」が、2月7日から12日まで美術館で開催されました。手芸や水墨画、粘土工芸など、1年間の成果が展示された会場には、市内外から多くの人が訪れていました。祖母の水墨画を見に来ていた時吉遼くん（三股西小3年）は、「絵を描く時のおぼあちゃんはいつも真剣。これからも楽しみながら続けていってほしい」と話していました。



今年の「福をつかんで」

くまの里よろず市で豆まき

毎月第2日曜日に庄内・西岳地区の地産農産物や加工品の市として開催されている「くまの里よろず市」。2月12日、毎年恒例の年男男女女による豆まきが千足橋広場（美川町）で行われました。今回は110回目を記念し、熱気球から行う予定でしたが、強風のため断念。集まった観客に向けて、つり上げたゴンドラから豆やもち、商品券などが入った福袋がまかれました。年女の阿久井タエ子さん（庄内町）は、「こんなに集まってもうれしい。皆さんにも喜んでもらえました」と話していました。



地域の熱意をタスキに乗せて

第34回 高城地区親善駅伝大会

2月12日、高城運動公園から観音池公園周辺で第34回高城地区親善駅伝大会が開催され、公民館対抗の部18チーム、中学校部活動の部14チーム、スポーツ少年団の部21チームの計418人が健脚を競いました。地域住民の連帯感を深め、スポーツ振興と健康・体力増進を図るのが目的。選手としても参加し、10年表彰を受けた第3区公民館長の重信利行さんは「10年間走れた喜びを感じています。今年も地域住民の協力があつち、チームも4位と健闘しました」と喜んでいました。



小学生が番組制作を体験

NHK放送体験クラブ移動スタジオin都城

1月18日から3日間、中央公民館で、市内の小学5・6年生を対象にした、NHK放送体験クラブ移動スタジオが開催されました。総合的な学習の中で、身近な地域の話題について調べ、番組を作ろうというもので、大王・明道・南・庄内・菓子野小の5校・12クラスの児童がディレクター、カメラ、キャスター、リポーターなどに分かれ、放送局スタッフの指導を受けながら、スタジオで3〜4分程度の番組を作っていました。出来上がった番組は、後日クラス別にテレビで放送されました。



模範的児童らを表彰

ウエルネス賞表彰式

模範的な行いやスポーツ・文化活動などで全国的に優秀な成績を収めた児童らを市教育委員会が表彰するウエルネス賞表彰式が、2月3日、中央公民館で行われました。今回は、旧都城市の小・中学生を対象に善行部門19人・12団体、体育部門4人、文化部門4人・1団体を表彰。内田國昭教育委員長が「善行部門で表彰された人は親からたくさん愛情を受け、同様に周りの人たちにも愛情を注ぐことができた。文化・体育部門は全国レベルで優秀な成績を収めた人で、努力の賜物」とたたえました。



芸術監督を迎えミュージカル練習中

総合文化ホール開館記念ミュージカルの練習

総合文化ホールの開館記念事業として11月19日に開催される、市民ミュージカル「マリアとトラップ一家」の合唱練習が毎月1回行われています。2月5日にコミュニティセンターで練習が行われ、市内の合唱愛好家や児童で構成される合唱団員約300人が、芸術監督の渡辺一世さん（東京都）、ボイストレーナーの河野明子さん（都城出身）の指導で、「ドレミの歌」や「ひとりぼっちの羊飼」を歌いました。総合文化ホールのプレオープン後の7月は文化ホールに舞台を移し練習を重ねます。



決意を新たに

高崎町立志式

2月3日と5日、高崎町内各地で立志式が行われました。14歳になった中学生に、将来進むべき方向と目標を定めさせるとともに、社会的にも自分の言動に責任を持つ年齢であることを認識してもらおうと行われているもので、公民館主催で開催されているのは高崎だけ。このうち、2月5日に開かれた前田分館の立志式には、地区の中学2年生15人が保護者とともに出席し、誓いのことばを述べた後、それぞれの将来の夢を色紙に書き、決意を新たにしました。

学校へ行こう

第3回
山田中学校
◎山田町2189-1 ☎64-2105

YAMADA Jr. High school



【清風】
山田中学校生徒会

「清風」呼び起こせ 新たな虚心。これは、山田中学校の生徒会スローガンです。平成17年度は学校名も変わるの、新しい風を吹かすという意味を込め、「清風」というスローガンになりました。私たちはこのスローガンの下いろいろな行事を成功させてきました。

体育大会では、生徒全員が一丸となり、山田町立として最後の体育大会を感動的なものにしようと、どの団も応援に力を入れたり、全校生徒でソーラン節を踊ったりしたの



◎学校のシンボル「ケヤキ」
体育館の横にそびえ立つケヤキの木。山田中の生徒たちは、この木に今までも、そしてこれからも励まされながら、共に伸びていきます

で、心に残る体育大会になりました。また、ロードレース大会では、苦しさの中でも自然を楽しみながら一人ひとりが最後まで一生懸命走り切ることができました。

私たちの学校からは、霧島山というとても大きくて美しい山が見えます。今年からは

合併して山田町ではなくなりましたが、この町から見える霧島山と大自然は永遠に変わることなく、この町と私たちを見守ってくれています。

自然の力を味方に、今まで以上にすばらしい山田中学校を私たちの手で作り上げていきたいです。

都城讃歌

そのまんま 東
(そのまんま ひがし)

Profile プロフィール

昭和32年生まれ。本名東国原英夫。専修大学卒業後、1980年ビートたけしに師事。たけし軍団の一員として芸能活動に従事。2004年3月早稲田大学第二文学部卒業。現在、早稲田大学政治経済学部在学中。近著『芸人学生』『60歳を人生ピークにもっていく法』



【今、故郷を思う】

そのまんま東さん

故郷―都城を離れて30年余りになる。月並みな表現だが、長そうで短かった年月だった。現在僕は48歳。人生の多くの時間を東京で消費したことになる。都城泉ヶ丘高校を卒業した1976年3月、18歳だった僕は、大学進学のため、東京に行った。文字通り、西も東も分からない大都会で右往左往していたことがつい昨日のように思える。都会で夢・指標を持つことは、多くの困難にぶち当たることを意味する。僕も例外無く、何度となく行き詰った。立ち往生し、

一步も動けなくなったり、その度に遠い故郷を思った。故郷の一つ一つの風景や人を思い浮かべているとなぜか心が和んだ。そして、明日へ向かう勇氣とエネルギーがわいた。人は生まれてすぐに吸った空気を、肺の奥底にずっと残しているらしい。だから、故郷が恋しいのだという。僕にとって「都城」は「原初」であり「母の胎内」であった。それは今でも変わらない。その「都城」の地図が今回変わった。1市4町の対等合併が成立した。都城盆地が行



南九州駅伝競走大会に出場し、沿道の観客を沸かせた東さん

政上一つになっても、僕の故郷への思いは全く変わらない。「都城」はいつでも僕を励ましてくれる一つの「装置」である。「都城」はこのまま「元氣」で「明るく」「優しい」風景のままで僕を見守ってくれる存在でいて欲しい。僕が「都城」に骨を埋めるまで……



フラワーアレンジで日本一
坂元 賀代子さん



▲全国優勝を果たした時の作品

昨年10月に大阪市内で行われた、フラワーアレンジメントの技術を競う大会、第16回JFN（ジャパンフラワーネットワーク）全日本技術選手権で優勝した、坂元賀代子さん（五十町）。現在、市内のフラワーショップの店長を務める坂元さんは、19歳

で花屋に就職したのをきっかけに、6年間、東京から来る先生に花の挿し方や流行などについて学び、毎年1、2回は必ずフラワーアレンジの大会に出場してきたといいます。

「全国大会出場は2回目で、ワクワクして大阪へ出かけま

した。行くからには優勝をと思ったのですが、緊張はしませんでした。今回は『負けへんで』というテーマで、『光が降り注ぎ、頑張るぞー！』という気持ちになる作品に仕上げました。優勝が決まって社長に電話したら、喜んで大阪まで飛んで来てくれました

た。フラワーアレンジでは、茎のラインなど、線を生かした、優しい飾り付けを心掛けています。花は生活の一部ですね。花から元気をもらっています」と話す坂元さん。今後いろいろな大会に参加して、上位を狙えるよう頑張りたいと張りきっています。

募集

Recruitment

都城市介護保険運営協議会
介護保険被保険者委員

介護保険の施策運営について調査審議する協議会です。

●任期 4月1日～平成21年3月31日(3年)

●資格・定員 市内に住所を有し、4月1日現在40歳以上の介護保険の被保険者で、介護保険料・市税の滞納がなく、昼間の会議に出席できる人、若干名

●応募方法 住所、氏名、年齢、電話番号、応募の動機、介護保険についての意見を6000字程度にまとめた論文を添付の上、3月20日(月)までに介護保険課(〒885-8555、Fax 23-2143、メール kago@city.miyakonojo.miyazaki.jp)へ持参、郵送、ファクス、メールで、または各総合支所健康福祉課へ持参

●申請 介護保険課
23-21114

訪問指導員嘱託職員

●内容 重複受信、多受診世帯の訪問指導

●対象・定員 看護師または保健師の有資格者、3人

●勤務 高城総合支所または山田総合支所、9時～16時
●賃金 月額13万円

●採用 4月1日

●申請 履歴書(写真張付)を3月15日(水)までに保険年金課へ

●試験 3月20日(月) 9時30分～、筆記試験、面接
●問 保険年金課
23-2634

訪問指導員(非常勤嘱託)

●内容 基本健康診査後の訪問指導など

●対象・定員 保健師、栄養士、看護師の有資格者、若干名

●勤務 5月から月に9日 9時～16時
●賃金 日給6,900円(私用車利用分燃料代含む)
●申請 3月20日(月)までに履歴書および資格証明書の写しを提出してください。4月に面接・作文の試験を行います

●問 健康長寿課
23-2765

生涯学習情報誌

「じゃんDo」編集委員

●内容 年3回(7月、11月、3月)に発行する生涯学習情報誌の企画・取材・編集

●対象・定員 市内在住で、平日夜間の編集会議に出席可能な人。4～5人程度
●期間 4月～平成19年3月
●申請 3月24日(金)までに生涯学習課 23-9545

嘱託職員
美術館受付・学芸補助

●対象 4年制大学で人文系学科を専攻して卒業し学芸員資格を有する人で、美術に興味・関心がある人

●定員 1人

●期間 4月1日から※半年更新で最長3年間

●給料 月額9万8,500円
※社会保険・雇用保険制度あり

●勤務 10時～17時
※日・月曜日、祝日は休み(特別展期間は別)

●申請 3月20日(月)までに履歴書(顔写真張付)と学芸員資格が分かる証明書を美術館へ
25-1447

国家公務員採用試験

【国家公務員1種】

●受験資格 ①昭和48年4月2日～60年4月1日生まれの人
②昭和60年4月2日以降の生まれで平成19年3月までに大学卒業(卒業見込み)の人、および人事院が同等と認める人

●受付 4月3日(月)～10日(月)
●第1次試験 4月30日(日)

●【国税専門官】
●受験資格 ①昭和54年4月2日～60年4月1日生まれの人
②昭和60年4月2日以降の生まれで平成19年3月までに大学卒業(卒業見込み)の人、および人事院が同等と認める人

●受付 4月3日(月)～10日(月)
●第1次試験 5月21日(日)
●問 詳しくは人事院九州事務局(〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-11-1)

●事院が同等と認める人

●受付 4月3日(月)～14日(金)
●第1次試験 6月11日(日)

【労働基準監督官】

●受験資格 ①昭和52年4月2日～60年4月1日生まれの人
②昭和60年4月2日以降の生まれで平成19年3月までに大学卒業(卒業見込み)の人、および人事院が同等と認める人

●受付 4月3日(月)～14日(金)
●第1次試験 6月11日(日)

●【法務教官】
●受験資格 ①昭和52年4月2日～60年4月1日生まれの人
②昭和60年4月2日以降の生まれで平成19年3月までに大学卒業(卒業見込み)の人、および人事院が同等と認める人

●受付 4月3日(月)～14日(金)
●第1次試験 6月11日(日)
●【海上保安学校船舶運航システム課程】
●受験資格 昭和57年4月2日以降の生まれで、18年9月までに高校卒業(卒業見込み)の人(高専第3学年課程修了の人を含む)、および人事院が同等と認める人

●受付 4月3日(月)～14日(金)
●第1次試験 6月11日(日)

●【海上保安学校船舶運航システム課程】
●受験資格 昭和57年4月2日以降の生まれで、18年9月までに高校卒業(卒業見込み)の人(高専第3学年課程修了の人を含む)、および人事院が同等と認める人

●受付 4月3日(月)～10日(月)
●第1次試験 5月21日(日)
●問 詳しくは人事院九州事務局(〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-11-1)

2092143117733

都城市奨学生

●対象 ①奨学金の交付出願の提出期限日において、保護者が2年以上本市に在住していること
②高校、高専、大学、短大、学校教育法第82条の2に規定する専修学校(専門課程)に在学する人(通信制・定時制課程除く)

③学資の支払いが困難と認められる人
④高校・高専生で給付を受ける人については、日本学生支援機構から学資の給付・貸与を受けていないこと

●交付額・定員 ①高校・高専生(給付) 月額8千円、14人
②高校・高専生(無利子貸与) 月額1万円、15人
③大学・短大・専修学校生(無利子貸与) 月額2万5,000円、49人

●書類配布 学校教育課、各総合支所学校教育課、各地区市民センター、各中学校・高校

●申請 願書、奨学生推薦調書、住民票謄本、在学証明書、平成17年分の所得を証明する書類を4月10日(月)～21日(金)に学校教育課 23-2161または各総合支所学校教育課

(財)都城市英会奨学生

●対象 ①都城市・北諸郡出身の優秀な学生で、経済的理由により修学困難な人 ②平成18年4月に大学、短大、専修学校(学校教育法第82条第2項に規定する専修学校の専門課程)に進学する人で、学資の支払いが困難と認められる人(通信制・定時制課程除く)

●定員 32人(予定)

●金額 月額3万円(無利子貸与)

●募集要項 学校教育課、各総合支所学校教育課、各地区市民センター、三股町役場、都城市・北諸郡内の各高等学校にあり

●申請 願書・奨学生推薦調書、住民票、在学証明書、平成17年分の所得を証明する書類を4月10日(月)～21日(金)に(財)都城市英会事務局 23-2161または各総合支所学校教育課

●立産産技術専門校(追加)
●内容・定員 木造建築科:1人、構造物鉄工科 3人、建築設備科 12人
●対象 高卒程度の学力を有する人で、4月で18歳以上の人
●試験日 3月22日(水)
●申請 3月17日(金)までに県立産業技術専門校

209834216501

催し

Event

第56回山之口麓文弥節
人形浄瑠璃定期公演

麓文弥節人形浄瑠璃は、三味線の伴奏に独特の節回しの語りと操り人形が一体となって物語を演じます。古浄瑠璃の姿を今に伝える民俗文化遺産です。

●日時 3月19日(日) 14時開演

●場所 人形の館(山之口麓文弥節人形浄瑠璃資料館)

●演出 三番叟(娘手踊り)、出世景清(普請の段、阿古屋住家の段)、間狂言(大世間話馬泥棒弥右衛門)

●鑑賞料金
個人 大人 高校生 小・中学生
団体 510円 310円 200円

※団体は20人以上
●問 人形の館 25-5295

●都城市民劇団 第16回公演
500年後のとも太郎さん

●日時 4月2日(日) 13時30分

●場所 都城市民会館

●入場料 小学生以上500円
※全席自由

●チケット取り扱い
ウエルネス課、市民会館ほか

●問 ウエルネス課
23-2132

市民公益活動講演会

子どもの見守りから始まった、きよたけ郷ハートムの活動は、昨年の台風14号でみやざき災害復興ネットワークの事務局として活動するなど全国でも注目されています。

●日時 3月17日(金) 19時～21時

●場所 ウエルネス交流プラザ

●内容 NPO法人きよたけ郷ハートム理事長 初鹿野聡さんによる講演「これからの地域づくり」地域活動編

●対象 ボランティアやNPO活動、自治公民館活動、地域づくりに興味がある人

●定員 290人

●申込 希望する人は事前に申し込みが必要
●問 ウエルネス課 23-2115

●美術館展覧会
表現の多様性

●会期 4月23日(日)まで

●内容 一人の画家がさまざまなテーマを同時に作品化することもあれば、一つのテーマを限りなく追求することもありま

す。収蔵品の中から表現の多様性を作品の「テーマとシリーズ」にして展示します

●問 美術館 25-1447

道の駅山之口春の感謝祭

●日時 4月2日(日) 9時～16時

●内容 特産品の販売、お楽しみ抽選会、やいかりやろ・弥五郎太鼓・響太鼓の出演

●問 道の駅山之口
25-5222

山之口あじさい市

●日時 3月12日(日) 8時30分～10時

●場所 ※なくなり次第終了
山之口勤労福祉センター

●内容 完全きんかん・いちごPR販売、シイタケ原木販売、季節の地産野菜、花の苗など

●問 あじさい市部会(大杉)
25-2536

相談 Counseling

女性相談員による
女性総合相談(無料)

悩みを一人で抱えこまず、お気軽にご相談ください。

●場所 男女共同参画センター(市役所東館2階)

●電話相談 月～金曜日 10時～16時

●面接相談 月～金曜日 10時～16時(要予約)

●その他 年末年始を除く
女性カウンセラーに

よる「こころの相談」を毎月第3火曜日 14時～16時に、女性弁護士による「法律相談」を毎月第4火曜日 13時～16時に実施します(要予約)

●専用電話 23-7157

無料・健康相談

産業医の選任義務のない小規模事業場(50人未満)の従業員と事業主を対象に実施します。

●日程 3月19日(日)

●時間 11時～12時

●場所 ウエルネスグリーンヒル

●問 都城・西諸地域産業保健センター 22-0754

行政相談

●日時・場所 3月25日(土) 8時30分～12時、柳井田紘事務所(高崎町)

●問 秘書広報課 23-3174

一中小企業相談

政府系金融機関の担当者が金融相談や経営相談に応じます。

●日時 3月14日(火)

●場所 都城商工会館

●問 商業観光課 23-2983

相談

Counseling

中小企業特許相談

日時 3月28日(火)
13時30分～15時30分
場所 都城商工会館
内容 発明、考案に関するこ

と
●問 工業振興課
23-2753

不動産無料相談会

日時 4月1日(土)
10時～16時
場所 カリーノ宮崎8階
ガリエイト(宮崎市)
●問 宮崎県不動産鑑定士協会
0985-29-3389

講座・教室

Course・Class

みやざき農業実践塾

●内容 県立農業大学校(高鍋町)で1年または半年、野菜・花き栽培の知識、技術を修得
●対象 県内で就農を予定しているおおむね50歳未満の人
●期間 7月3日(月)～
●研修費 月額2,000円
●申・問 4月28日(金)までに県立農業大学校農業総合研修センター
0983-23-7447

教育集会所主催教室

成人の初心者対象で、開講期間は5月～翌年3月です。
●受講料 年間4千円程度
●教材費・材料費別途
●募集期間 3月13日(月)～4月14日(金) ※9時～16時
●その他 教室生は人権講座を年1回受講していただきます
【広原教育集会所】
●内容・日時
◎太極拳 第1・3火曜日 9時30分～11時30分
◎水彩画 第1・3火曜日 13時30分～15時30分
◎民謡 第1・3水曜日 9時30分～11時30分
◎ヨガ 第1・3水曜日 20時～22時
◎料理 第1・3木曜日 9時30分～11時30分
◎社交ダンス(夜) 第1・3木曜日 20時～22時
◎生け花 第1・3金曜日 9時30分～11時30分
◎社交ダンス(昼) 第2・4月曜日 9時30分～11時30分
◎アートフラワー 第2・4水曜日 9時30分～11時30分
◎書道 第2・4水曜日 13時30分～15時30分
◎レクリエーションダンス 第2・4木曜日 13時30分～15時30分
◎パソコン(初級) 第2・4木曜日 20時～22時

曜日 20時～22時
※ノートパソコンを持参のこと
◎カラオケ 第2・4金曜日 20時～22時
●申 本人が広原教育集会所へおいでください。定員に達し次第締め切ります
●問 広原教育集会所
24-4477

◎フラダンス 第1・3金曜日 13時30分～15時30分
●申 本人が梅北教育集会所へおいでいただくか、電話で申し込みください。定員に達し次第締め切ります
●問 梅北教育集会所
39-0288

お知らせ

Information

固定資産課税台帳閲覧・縦覧(無料)

●期間 4月3日(月)～5月1日(月) ※土・日、祝日除く
●時間 8時30分～17時(12時～13時は除く)
※閲覧・縦覧には印鑑、納付書、免許証を、代理の場合は委任状と代理人の印鑑を持参ください
【閲覧】 固定資産課税台帳に登録された自分の資産の所在地や地番、評価額、税額などを確認できます
●場所 資産税課、各総合支所、各地区市民センター
※夏尾市民センターは管内に住所がある人のみ閲覧可
●閲覧できる人 固定資産税の納税義務者
【縦覧】 市内にある土地・家屋について登録された価格を確認することができます

進学などで市外に転出する方へ

●場所 資産税課
●縦覧できる人
①土地価格等縦覧帳簿(市内に所在する土地を所有している納税者およびその代理人)
②家屋価格等縦覧帳簿(市内に所在する家屋を所有している納税者およびその代理人)
●縦覧できる内容
①土地価格等縦覧帳簿(所在、地番、地目、地積、平成18年度の固定資産税に係る価格)
②家屋価格等縦覧帳簿(所在、家屋番号、種類、構造、床面積、平成18年度の固定資産税に係る価格)
●問 資産税課 23-2124
または各総合支所、各地区市民センター

転出届に必要なもの

●印鑑 国民健康保険被保険者証(加入者)、運転免許証など届出人の確認ができるもの
●問 市民課 23-2128
【国民健康保険】
進学などにより転出した人が、親元(都城市)の被保険者証を引き続き使う場合は、届け出が必要です。

届け出に必要なもの

●被保険者証、印鑑、在学証明書など
※卒業した場合は、使えなくなりますが、届けてください。届け出がないと、保険料が課税されたままになります
●問 保険年金課 23-2642

母子健康手帳の交付

現在、母子健康手帳は、子ども課および各総合支所、各地区市民センターで交付しています。各総合支所市民センターでの交付は3月末日をもって終了させていただきます。4月からは、子ども課および各総合支所(高城保健センター)で交付します。

●問 子ども課 23-2684
各総合支所健康福祉課
高城保健センター
58-6800

電話加入権公売

●日時 3月17日(金) 14時～
●場所 宮崎県都城総合庁舎
●その他 入札に参加を希望する人には案内書を送付しますので、必ずお問い合わせください
●問 都城県税事務所納税課 23-4516

市営墓地の使用

彼岸が近づき、お墓参りの機会が増えてきます。市営墓地内で置き、車上荒らしなどの盗難事件が発生しています。水くみや花あげなど目を離したままの間に被害が発生しています。車には施錠を、貴重品は手放さないようにしましょう。ちよつとした油断で盗難に遭わないよう、自己防衛に努めましょう。万一、被害に遭ったときは、速やかに墓地管理事務所へ報告し、最寄りの交番へ被害届を出してください。

お願い

●お願い ちり、枯れ花などは、指定されたちり置き場へ捨ててください。枝木は50cm内に切つて、雑草などは土を落としてからちり置き場へ捨ててください。雑草や落葉などで隣の区画に迷惑がからないよう、定期的に清掃やせん定をしましょう
●問 生活環境課 23-2130

勤労青少年体育センター年間利用者調整会議

18年度に大会などで使用する団体の日程調整を行います。
●日時 3月27日(月) 19時～
●場所 中央公民館
●問 姫城地区体育協会(上森) 25-5132

市政広報番組「住めば都んじょ」

新「都城市」のカ・タ・チ、17万人で築く新たな歴史、放送日時 3月18日(土) 11時～11時15分
●内容 新しい都城市のまちづくりを1市4町の持つ自然や文化などの資源を交えながら紹介します
●放送局 UMKテレビ宮崎
●問 秘書広報課 23-3174

水田作付受付・集落座談会(山之口)

水田作付計画書に作物名を記入し、印鑑を持参のうえ座談会に出席ください。18年度産米の生産目標数量について説明しますので、時間に遅れないようお集まりください。また、当日は病害虫防除のための無人ヘリによる薬剤散布の受け付けも合わせて行います。次の日程で都合が悪い人は、3月13日(月)・14日(火) 8時30分～19時30分、山之口総合支所産業振興課で受け付けます。

日程	集落名	時間	場所
3月6日(月)	向原・街区 青井岳 飛松	9:00～11:30 13:00～15:30 17:00～19:30	山之口地区公民館 青井岳農研修館 飛松農研修館
3月7日(火)	桑原 乗平 田原 五反田 野上	9:00～11:30 13:00～15:30 17:00～19:30 15:00～17:30 19:00～21:30	桑原公民館 乗平公民館 田原公民館 五反田公民館 野上公民館
3月8日(水)	中原・正近 川内 下平・麓 永野 六十田	9:00～11:30 13:00～15:30 17:00～19:30 15:00～17:30 19:00～21:30	山之口弥五郎どの館 前方公民館 川内公民館 麓農研修館 永野農研修館 六十田公民館
3月10日(金)	下富吉	9:00～11:30 13:00～15:30 17:00～19:30	下富吉体育館

●問 山之口総合支所産業振興課 25-3111

休日急病診療機関

●診療時間 9:00～18:00
※歯科は17:00まで

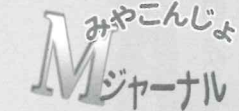
月日	医療機関名	電話番号
3/19(日)	宮永病院(内・胃・外)	22-2015
	児玉小児科医院	25-5570
	瀬ノ口内科放射線科	25-7780
	なかはま整形外科	46-7188
	安藤胃腸科外科医院	39-2226
	岩下耳鼻咽喉科	51-1187
3/21(火)	やすひさ歯科医院	39-5900
	藤元上町病院(内)	23-4000
	あきと内科胃腸科	46-5500
	教山内科医院	62-1205
	都北鯨島クリニック	38-6060
	庄内医院(外・内・整)	37-0522
3/26(日)	たき心療内科	46-9191
	中崎歯科医院	62-5030
	共立医院(内)	22-0213
	富田医院(内・小)	23-4586
	志々目医院(内・小)	57-2004
	福田クリニック(外・循・内)	46-1122
3/26(日)	吉見病院(外・整・内)	58-5633
	くばた眼科	26-3100
3/26(日)	八田歯科医院	25-6318

※診療機関は変更することがあります。詳しくは、テレホンサービス(医師会 23-5555、歯科医師会 25-4100)で確認してください。

市の提供番組告知

■テレビ

・BTVケーブルテレビ(5ch)



「みやこんじょジャーナル」

毎日4回・10分間放送

①6:50～ ②11:50～
③17:50～ ④24:00～

<今後の放送予定>

3月11日～20日

「都城弓まつり全国弓道大会」

3月21日～31日

「観音池公園の楽しみ方
～春編～」

4月1日～10日

「母智丘桜まつり」

■ラジオ

・MRTラジオ(AM放送 936kHz)

「ウエルネス都城」

毎週:月～金曜日(祝日除く)

15:30～15:45

市民参加型のラジオ番組を放送します

出演については、

ウエルネス課(☎23-2115)まで

・シティエフエム都城

(FM放送 76.4MHz)

「ウエルネススポット」

毎週:月～金曜日

10:00～10:05、

16:25～16:30(再)

市からのお知らせ、イベント情報などを放送します

※毎月第2・4木曜日の「モーニングブ

リーズ」(9:10～9:15)では、都城

の産業や観光情報などを放送します

都城市の人口と世帯

平成18年2月1日現在(前月比)

人口総数 170,963人(+19)

男 80,186人(+30)

女 90,777人(-11)

世帯数 68,358世帯(+56)

※国勢調査に基づく推計人口です

今月の表紙

南九州駅伝競走大会

2月5日、南九州駅伝競走大会が

開催され、えびの市真幸地区体

育館から都城市役所までの7区間

61.25kmに49チームが参加しまし

た。60回目となる今年は、本市出

身のタレントそのまんま東さんが

率いるドリーム

チーム「チーム

そのまんま」や

駅伝の名門校で

ある福岡大牟田

高校などが出場

し、大会を盛り

上げました。

第3回

広報クイズ

問① 特集で紹介した「地域安全パト
ロール」を行っている自治公民館
は?

問② 生涯学習グループの作品展は、「わ
たしとあなたの〇・〇・〇展」です

問③ 山田中学校生徒会のスローガン
は、「〇〇～呼び起こせ 新たな

る虚心～」です

問④ タレントのそのまんま東さんが2
月5日に出場したのは、第60回〇

〇〇駅伝競走大会

問⑤ 今年あなたが行ってみたい市内の
桜の名所はどこ? (自由回答)

●応募方法 はがきにクイズの解答、住
所、氏名、電話番号と、わたしの一言、
広報都城3月号を読んでの意見・感想
を書いて、
〒885-8555 市役所秘書広報課まで。
正解者の中から抽選で1人に、プレゼ
ントを差し上げます。

●プレゼント

都城地場産品(赤鳥

塩焼・味焼、チャー

シュー炙焼、椎茸佃

煮、ラッキョウ、ス

タミナエッグ)

●商品取り扱い事業者

「道の駅」都城

(地場産業振興センター内)

☎38-4561

●応募締切 3月31日(金) 当日消印有効

●発表 本紙5月号

※感想やわたしの一言などは本紙に掲載させていただ
く場合があります。ご了承ください

施設案内

※3月16日～
4月15日の日程

■美術館

☎25-1447

開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)

入館料 無料

※企画展覧会では別途観覧料を定めます

休館日 3月20・27日/4月3・10日

・表現の多様性(テーマとシリーズ)

収蔵作品展(2/25～4/23)

■都城歴史資料館

☎25-8011

開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

入館料 一般210円 高校生150円

小中学生100円

休館日 3月20・27日/4月3・10日

■高城郷土資料館

☎58-5963

開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

入館料 一般210円 高校生150円

小中学生100円

休館日 3月20・27日/4月3・10日

■人形の館

☎57-5295

開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

入館料 一般210円 高校生150円

小中学生100円

※3月19日(日)の定期公演は別料金

休館日 3月20・27日/4月3・10日

■ウエルネス交流プラザ

☎26-7770

開館時間 9:00～22:00

休館日 3月22・28日/4月4・11・12日

■たちばな天文台

☎62-4936

開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

金・土曜日の19:00～22:00(入館は21:30まで)

※開館時間以外に入館は要予約

入館料 中学生以上300円 小学生100円

休館日 3月16日/4月6日

・冬から春へ移りゆく星座を楽しむ会

(金・土曜日 19:00～22:00)

■山之口弥五郎どんの館

☎57-3713

開館時間 9:00～17:00

入館料 無料

休館日 3月20・27日/4月3・10日

■旧後藤家商家交流資料館

☎58-6900

開館時間 11:00～16:00

入館料 大人200円 小中学生100円

※土・日・祝日のみ開館

2月に、県広報コンクールの結
果が発表され、旧都城市で出品
した作品が広報紙写真・映像の
3部門で入賞を果たした。もち
ろん広報紙作りはコンクールが
目的ではないが、常に客観的な
評価を受けていくことが質の高
い広報紙作りにつながると思っ
ている。今回の受賞に満足する
ことなく、今まで以上に魅力あ
る、そして分かりやすい紙面作
りを心掛けていきたい。
(哲)

編集後記

◎Event Calendar

広報カレンダー

※[]内は場所
間は問い合わせ先

3月	
19日(日)	AED使用講習会 [総合社会福祉センター] 園ボランティアセンター ☎25-7318
9:00～	
10:00～	薬用植物講演会 [小松原地区公民館] 園都城市北諸郡薬剤師会 ☎25-2455
13:00～	バンド×バトル in 高城 [高城勤労青少年ホーム] 園高城総合支所生涯学習課 ☎58-2317
14:00～	山之口麓文弥節人形浄瑠璃定期公演 [人形の館] 園人形の館 ☎57-5295
21日(火)	東霧島春の例大祭 [東霧島神社] 園東霧島神社 ☎62-1713
10:30～	都城泉ヶ丘高校合唱団定期演奏会 [ウエルネス交流プラザ] 園都城泉ヶ丘高校 ☎23-0223
13:30～	都城弓まつり全国弓道大会 [早水公園体育文化センター] 園都城観光協会 ☎23-2754
16:00	
25日(土)	さくらフェスタ [観音池公園] 園高城町商工会 ☎58-2020
26日(日)	ジョギング高城 [高城運動公園～観音池公園] 園高城総合支所生涯学習課 ☎58-2317
9:50～	まちなかアートマーケット [ウエルネス交流プラザ] 園ウエルネス交流プラザ ☎26-7770
11:00～	
31日(金)	母智丘桜まつり [母智丘公園] 園都城観光協会 ☎23-2754
～4月9日	
4月	
2日(日)	高崎ふれあい祭り [高崎総合公園桜並木通り] 園高崎町商工会 ☎62-3131
9:30～	

他人があなたに近づく距離は、どれくらいなら平
気ですか? 1月末に日本語や日本文化についての
研修に参加してきました。その中で「異文化」とい
う講義が面白かったので、紹介したいと思います。

日本人は話す時に相手と少し距離を置きますが、
外国人同士が話す時の距離は比較的近いですよ。日
本にはお辞儀をする文化があるので、お辞儀する
時に互いの頭がぶつからないように無意識に距離を
置くのだそうです。一方、外国では握手をしたり、
抱き合ったりする文化があるので、か
なり近づいても違和感を感じないそう
です。このように、文化には目に見え
るものと見えないものがあり、そうし
た国ごとに異なる文化を受け入れやす
い人もいれば、なかなか受け入れられ
ない人もいますそうです。

皆さんにとって、「異文化」はどれ
くらいの距離のところにありますか?

国際交流員
のひとりごと

●問い合わせ
国際交流推進室
☎23-2295

あなたと
私の距離

●国際交流員
ツェンデスレンさん(モンゴル)
vol.1



◎Library Information

図書館だより

※3月16日～
4月15日の日程

読み聞かせの部屋

本とお話の会

●日時 4月8日(土) 14:30～

●内容 かぐやひめ(日本昔話)

おはなしのへや“そらまめ”

●日時 3月23日(木) 11:00～11:30

●内容 絵本の読み聞かせ

●対象 未就園児の親子

都城おかしむじ会 愉快な四人語り

4人の語り部による方言を使った昔話語りです。

●日時 4月1日(土) 14:30～15:00

●定員 児童から大人まで、20人程度

●演目 ドッコイショウのたね、つるとかめ、みよ
うが宿、かわずとへび、春の狸合戦(5話)

休館日 3月20・21・27日/4月3・6・10日
開館時間 9:30～18:50

●問い合わせ 図書館 ☎22-0239

その二「サクラ舞い散る季節の中で」

春、3月。満開に咲き誇ったサクラの花々で、市内各地が桜色に染まります。
サクラの木の下でさまざまなイベントが開催される公園、ゆつくりと夜桜を楽しめる隠れた穴場など、桜色に染まった市内を散策してみませんか。

母智丘公園

「日本のさくらの名所100選」にも選ばれている母智丘公園。約2キロにわたるサクラのトンネルではソメイヨシノなど約2,600本が咲き競います。

「母智丘桜まつり」

3月31日(金)～4月9日(日)



あじさい公園

あじさいの名所として有名なあじさい公園。園内にはソメイヨシノやヤマザクラなど約100本が植栽されており、町を見下ろす高台一帯が桜色に染まります。



観音池公園

総合レジャー施設である観音池公園では、ソメイヨシノ約3,000本と春の花々が園内を彩ります。ライトアップされ、水面に映し出された夜桜は一見の価値あり。

「さくらフェスタ」

3月26日(日)



一堂ヶ丘公園

園内にパークゴルフ場や流れるプールなどが点在する文化・スポーツの拠点、一堂ヶ丘公園。約500本のソメイヨシノやヤマザクラは開花期間中ライトアップされ、夜桜見物でにぎわいます。



高崎総合公園

野球場の周辺や街路に沿って約500本のソメイヨシノが花開く高崎総合公園。桜並木通りを会場にしたイベントは多くの人出でにぎわいます。

「高崎ふれあい祭り」

4月2日(日)



みやこんじょ 歳時記